

昨年度、多数のお申し込みを頂き
大好評でした！
今年度は、身体の動かし方について、さらに一歩進んで考えます。

平成 30 年度介護サービス従事者向けスキルアップ研修

考える介護をはじめよう！ 排泄ケアからひもとく 「わかる」「できる」暮らしの支援

皆様は日頃の生活支援の中で、ご利用者への適切な介護の方法で悩むことはありませんか。今回の研修では、排泄ケアを切り口に姿勢や食事など幅広い介護技術と知識の必要性を演習を通して学びます。経験の浅い介護職員が、日々のご利用者への介護方法を考えながら実践する力を身につけることで、介護の楽しさや奥深さを感じ、日常の仕事へのモチベーションアップを図ることを目的に開催します。

講師は「答えをあてはめるケアではなく、考える介護をはじめよう」と、排泄つ用具の情報館・むつき庵を立ち上げるなど幅広い実践をされている浜田きよ子先生と、長い特養勤務の中で浜田先生と共に研修を継続してこられた西村優子先生です。

昨年度の受講生からは「排泄ケアの研修は初めて受講させていただいたのですが、正直こんなに身になるような研修はうけたことありませんでした。」「全てのケアで本人を知る。推測する。根拠を言えるよう自身をスキルアップできるような支援者として頑張っていきたいです。」などの感想をいただいています。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

★介護の3つの魅力～「深さ」と「楽しさ」と「広さ」を学ぶ

介護という仕事の3つの魅力を、この研修で学びましょう。「深さ」とは、専門性に基つき高齢者の尊厳の維持と自立を支えること、「楽しさ」とは、自ら考え工夫した結果が利用者の生活の質の向上として現れ、地域のまちづくりにもつながること、「広さ」とは、働き方の選択肢の多さや将来への拡がりの可能性があることです。

日々の業務を継続していくためには、やりがいを持って仕事に取り組んでもらうことが重要であり、この研修会は個々のやりがいを高め、スキルアップにも結びつくものとなっています。

特に、第1回は公開講座として新人職員を育成する教育担当者や中堅職員にも幅広くご参加いただくことで、チームのケアの質を重層的に高めることを目指します。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

1. 実施主体 京都市
2. 研修受託団体 一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会（地域密着協）
（〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1
ひと・まち交流館京都 4F）
（TEL：075-354-8706 FAX：075-354-8770）
3. 対象者 京都市内介護サービス事業所に所属する
 - ・介護サービス事業において実務経験2～5年目の介護職員（第1回から第3回までの全ての講座を連続して受講できる者）
 - ・職場づくりを担う管理者等（第1回の公開講座のみ）

4. 定員 第1回（公開講座）100名（連続講座受講者を優先いたします）
第2回、第3回 50名
（先着順、ただし申込者多数の場合は1事業所2名まで）
5. 受講料 無料
6. 講師 第1・2回 浜田 きよ子 氏
第3回 西村 優子 氏
7. 申込方法 別紙受講申込書に必要事項を記入の上、地域密着協事務局あて FAX
にてお申し込みください。

FAX：075-354-8770

平成30年12月21日（金）必着

※受講申込締切後、受講決定通知を送付いたします。受講決定通知
が届かない場合は、必ず地域密着協事務局までお問合せください。

8. 講義内容・日時・場所

	日時・会場	内容
第1回	平成31年1月16日（水） 10時～16時30分 コープイン京都 201・202号室	「考える介護をはじめよう1ー知っていますか？排泄ケアで暮らしが変わる」（講義・演習） ・排泄ケア総論 ・福祉用具の基礎知識 ・事例を通して排泄ケアから視点を広げ、人の体に向き合うことを考える
第2回	平成31年2月26日（火） 10時～16時30分 コープイン京都 201・202号室	「考える介護をはじめよう2ー姿勢を理解すると排泄ケアも変わる」（講義・実技・演習） ・「おむつ」のことを徹底的に考える ・実践場面でアセスメントの重要性を知る（姿勢、寝返り、体をしっかり見るということ）
第3回	平成31年3月14日（木） 10時～16時30分 コープイン京都 201・202号室	「自職場事例による事例検討」（講義・演習） ・前回までの振り返り（実技） ・前回までの内容を踏まえた具体的事例を検討 ・事例検討から、日常の介護で「気づく」「わかる」ポイントを理解し、チームで取組む方法を考える

※この研修は3回シリーズの研修です。**第1回（公開講座）のみを希望される方以外は、3回の継続受講を原則とします。**

※この研修では各回の研修のほかに自職場にて取り組んでいただく課題があります。
詳細については、研修の中でご説明します

☆ 講師プロフィール ☆

第1・2回 浜田 きよ子 氏

(現職) 高齢生活研究所 所長、排泄用具の情報館「むつき庵」代表、
福祉住環境コーディネーター協会 理事、
NPO快適な排尿をめざす全国ネットの会 理事

(経歴等) 同志社大学 文学部 社会学科卒業
2005年 「京都府あけぼの賞」を受賞
2007年 日本認知症ケア学会「読売認知症ケア賞・奨励賞」を受賞

(主な著書)

「介護をこえて」NHK ブックス
「介護の常識」講談社
「老いの技法」 時事通信社
「排泄ケアが暮らしを変える」ミネルヴァ書房
「おむつトラブル110番 メディカ出版(監修著) 他

(オフィシャルサイト) <http://www.aged-person.net/>

第3回 西村 優子 氏

(現職) リガール 人材・開発研修センター 主任研究員

(保有資格) 認知症看護認定看護師、看護師、介護支援専門員

(講師履歴)

- ・滋賀県総合保健専門学校 第2看護学科非常勤講師(高齢者援助論Ⅰ、Ⅱ)
- ・滋賀県総合保健専門学校 看護学科非常勤講師(高齢者援助論Ⅰ、Ⅱ)
- ・滋賀県総合保健専門学校 歯科衛生学科非常勤講師(介護技術)
- ・大津市民病院看護専門学校 看護学科非常勤講師(高齢者看護Ⅰ)
- ・認知症介護指導者研修講師 認知症介護研究研修大府センター
- ・滋賀県認知症介護指導者として認知症研修企画・運営参画
- ・看護協会主催の研修講師: 京都府看護協会「認知症サポートナース養成講座」講師
- ・滋賀県事業所協議会連合会認知症研修講師 介護職編及び看護職編

(研究報告)

- ・外部スーパービジョンの導入と課題 2015年 日本認知症ケア学会
- ・外部スーパービジョン導入における意識の変化 2016年 日本認知症ケア学会

(著書)

- ・自立を促す排せつケア 中央法規出版
- ・スタッフの気づきを促しやる気を引き出す指導術 日総研

お問い合わせ先

一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上の口上る梅湊町 83-1 ひと・まち交流館京都4階

TEL: 075-354-8706 FAX: 075-354-8770

メールアドレス: kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp

HP: <http://kyototkm.com/>

平成 30 年度介護サービス従事者向けスキルアップ研修

受講申込書

事業所名： _____

事業所住所（受講決定通知送付先）：

〒 _____

申込担当者名： _____ 連絡先電話番号： _____

連絡先 FAX 番号： _____

◎連続講座受講申込者

受講者氏名	事業所種別（※1）	介護現場の 経験年数	優先順位
		年	1
		年	2
		年	3

◎公開講座受講申込者

受講者氏名	事業所種別（※1）	役職名など

※1 事業所種別には、特養、地域密着特養、認知症通所、小規模多機能、グループホームなど、現在の就業場所を受講者ごとに記入してください。

※ 申込多数の場合は1事業所2名までとさせていただきます。

FAX：075-354-8770

（地域密着協事務局）